

# オリンピック合宿の招致状況は？



大杖 正彦 議員

町長

## 県と情報収集中である



オリンピックの事前合宿を

【大杖】昨年、事前合宿招致の一般質問した際、町長は「県と協力し情報収集に努め、状況に合わせ積極的に名乗りを上げる」という答弁であった。

県へ本町の意思表示と支援・要請をした経緯はあるか。

【町長】本町単独では困難な取り組みであり、県と情報収集に努めている。2020年に向けて「Oh！モテ梨リゾートとっとり」推進協議会に本町も加盟し、全県

的な受け入れ体制づくりに参画している。

【教育委員長】町長答弁と同じである。県と協力し、対応可能な案件があれば議会と協議する。

【大杖】2018年

平昌（韓国）冬季オ

リンピックの事前合宿

について、大山ホワイ

トリゾートを有する本

町の考えはどうか。

【町長】本町での事前合

宿が可能であるか、県

スキー連盟の助言をいた

だき、情報収集に努める。

# 観光ガイドの養成は？

町長

## ガイド講座を開催する

【大杖】古事記にも由来する遺跡・史跡など、歴史・文化はこの地域の宝物（財産）である。

大山寺開創1300年に向けて、ガイドの重要性をどう捉えているか。

【町長】大山寺開創1300年の取り組みなど、本町の優れた資源を多くの人に知ってもらい、体感していただくために引き続き進める。

環境省と協力し、2月と3月にガイド講座を開催する予定である。【教育委員長】観光ガイドの目的ではないが、郷土の自然や歴史について知りふると大山を

愛し、将来大山町を支える人材育成に努める。また、昨年度の選定を受けた所子伝統的建造物群保存地区では、

住民による保存会が有償ガイド活動を開始しており、教育委員会も協力している。



観光の質を高めるガイド